

新 角館庁舎建設に係る工事説明会」の開催について

【問合せ】企画政策課(田沢湖庁舎) ☎(43)11112
平成32年開庁予定の新角館庁舎について、次のとおり工事説明会を開催します。

- 日時/10月16日(火)18時30分
- 場所/角館交流センター 第1研修室
- 対象範囲/角館町外ノ山、水ノ目沢、西菅沢、竹原町、上菅沢、中菅沢、下菅沢、田町上丁、田町下丁、小館、下岩瀬町、岩瀬、勝菜、上野、岩瀬下夕野、西下夕野
- ※工事の影響がおよぶ可能性のある範囲としますが、市内そのほかの地区からの参加も可能です。
- 説明内容/工事スケジュール、工事車両の通行範囲など
- 工事開始予定/平成31年3月

平 成30年北海道胆振東部地震 災害義援金について

【問合せ】総務課(田沢湖庁舎) ☎(43)11111
平成30年9月6日未明に発生した平成30年北海道胆振東部地震によって被災された多くの方々を支援するための義援金を受付します。市民の皆さまのご協力をお願いします。

- 受付場所/各地域センター、各出張所
- 受付期間/10月26日(金)まで

条件不利農地を担う 経営体支援事業について

【問合せ】農業振興課 農務係(西木庁舎) ☎(43)22006
農地中間管理機構を活用し、中山間地域の条件不利農地を借り受け、規模拡大を図る担い手に対して支援します。

- 交付対象者/「人・農地プラン」に位置付けられている中心経営体
- 12月末までに農地中間管理機構より農地を借り受けたい担い手
- 交付対象農地/中山間地域のうち、特に条件不利地と認められた農地
- 交付額/交付初年度1万円/10a
- 2年目5千円/10a

仙 北市住宅リフォーム促進事業について

【問合せ】建設課 都市計画係(西木庁舎) ☎(43)2295
9月4日〜5日の台風21号で被害を受けた皆さまには、心からお見舞い申し上げます。

- この度の被害を受けた方で、建物の改修工事を行う方に対し補助金を交付しますのでご利用ください。(過去に住宅リフォーム補助金を利用した住宅等の復旧工事も対象となります)
- 補助対象者/補助対象者は、市民であって、次の要件のすべてを満たす方
- 9月4日〜5日の台風21号による被災を受けた方(罹災証明書必要)
- 対象者および同居する家族が市税と市諸収入金に未納がないこと
- 対象となる工事/台風により被災した自らが居住する住宅・車庫・物置の改修工事であること
- 当該工事に要する経費(消費税を含む)が10万円以上であること
- 対象外工事/倉庫(農作業小屋含む)、駐車場、フェンス等の住宅本体以外の工事
- 冷蔵庫、テレビなどの備品等(ただし、給湯器等の固定式機械設備は対象)
- 被災箇所以外の改修工事(被災箇所以外は、通常のリフォーム補助での対応)
- 補助金の額/補助対象工事費(消費税を含む)の15%(千円未満切捨て)で限度額は30万円です。
- 施工業者/災害復旧工事に限り、市内・市外問わず対象とします。
- 申込期限/10月31日(水)(平成31年3月30日まで完了届を提出できること)
- ※申請書は、市ホームページ(https://www.city.semboku.akita.jp/news_topics/whatsnew.php?id=2020)または建設課 田沢湖角館の各地域センター窓口にて備え付けてあります。
- ※秋田県の住宅リフォーム推進事業と併用ができます。

耕 作放棄地を 解消しませんか?

【問合せ】農業委員会事務局 (西木庁舎) ☎(43)22009
現在、仙北市内で耕作放棄地が増えていく傾向にあります。「隣接農地が耕作放棄地ではないだろうか?」「耕作放棄地を解消してその農地を借りたい」などと考えている農業者の方がおりましたら、農業委員会事務局までご相談ください。耕作放棄地解消の経費について一定の条件がありますが、補助事業とすることが可能です。詳しくは、農業委員会事務局までお問い合わせください。

平 成30年度仙北市交通安全市民大会&交通安全フェアが開催されます

【問合せ】総合防災課内・仙北市交通安全対策協議会事務局 (田沢湖庁舎) ☎(43)11115
交通事故のない、安全で安心なまちづくりを実現するため、市民総ぐるみで交通事故防止運動を推進しましょう。どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

- 交通安全市民大会
日時/10月18日(木)10時
- 場所/角館榊細工伝承館(駐車場は桜並木駐車場をご利用ください)
- 内容/交通安全功労者等の表彰
- 交通安全フェア
日時/10月27日(土)10時〜14時(仙北市産業祭での開催)
- 場所/神代市民体育館駐車場
- 内容/交通安全体験バスでの歩行・自転車シミュレーション・運転適性検査
- パトカーなどの展示
- 交通安全啓発品等のプレゼント(数に限りがあります)

農 地転用による農業振興地域除外 編入申請受付のお知らせ

【問合せ】農業振興課(西木庁舎) ☎(43)22006
農業振興地域内にある田や畑、一部の山林・原野などを農用地以外の用途(住居、工場、資材置場、駐車場等)に利用する場合は、農業振興地域からの除外手続きが必要となります。

- 除外要件/農用地区域以外に代替できる土地がなく、また事業規模に対して妥当な面積であること
- 除外要件/除外の要件を満たしていることが必要となります。
- 農用地区域以外に代替できる土地がなく、また事業規模に対して妥当な面積であること
- 受付期限/10月31日(水)

田 沢湖図書館の 臨時職員を募集します

【問合せ】田沢湖図書館(田沢湖生保内) ☎(43)13007
業務内容/田沢湖図書館業務

- 募集人数/1人
- 募集要件/パソコン操作(エクセル・ワード)が可能なる方
- 雇用期間/11月1日(木)〜平成31年3月31日(日)(週5日間勤務で契約更新の可能性あり)
- 勤務時間/8時30分〜18時15分のうち、7時間45分
- 待遇/社会保険、通勤手当あり
- 募集期間/10月10日(水)〜18日(木)
- 申込方法/履歴書とハローワークからの紹介状を田沢湖図書館にて持参ください(月曜日は休館日のため受付できません。郵送不可)。
- 選考方法/書類および面接
- ※面接日時は、後日お知らせします。

在 宅介護生活を 支援します

【問合せ】包括支援センター (西木庁舎) ☎(43)2283
仙北市家族介護用品支給事業
対象/次の条件全てに該当する方

- 仙北市に住所を有する方
- 介護保険法において要介護4または5と認定された在宅要介護者を介護している家族
- 市県民税非課税世帯であること(住民基本台帳上、別世帯でも、実態として市県民税課税世帯と同一世帯にみなされる場合は対象となります)
- 申請方法/次の3枚を揃えて各窓口(各地域センター・各出張所・包括支援センター)へ申請してください。
- 家族介護用品支給申請書(窓口にあります)
- 介護保険被保険者証の写し
- 世帯全員の市県民税非課税証明書(発行手数料は無料になります)
- 支給券/1人月額4150円の介護用品券
- 支給方法/指定薬局で介護用品6品目(紙おむつ・尿とりパット・使い捨て手袋・清拭剤・ウェットティッシュ・ドライシヤンブー)から希望のものとして引き換えてください。



「たばこ健康を考えるセミナー」の開催について

【問合せ】保健課（角館町中菅沢） ☎（55）1112

たばこは吸っている人だけではなく、周りの方々の健康にも大きな影響を与えます。秋田県は、たばこによるがんの死亡率が全国で最も高くなっており、また、脳血管疾患や心疾患等にも影響し、健康被害の一大要因となっています。このようなことから、県や市ではたばこによる様々なリスクを減少し、健康寿命日本一を目指し活動しています。

- なります。ぜひご参加ください！
- 日時／10月24日（水）14時～16時（受付13時30分～14時）
- 場所／角館交流センター
- 内容／▶第1部 講演会
《講師》大澤佳之氏（おおさわ 胃腸科内科クリニック院長）
- ▶第2部 討論会
- 申込期限／10月17日（水）
- 電話で「氏名、生年月日、電話番号」をお知らせください。（当日参加可能ですが、準備の都合上事前に申し込み願います）
- その他／せんぼく健康ハッピー大作戦（健康ポイント事業）の対象事業となります。ポイントカードをお持ちの方は当日ご持参ください。

仙 北市ナイス温泉ラッキー事業 抽選会のお知らせ

【問合せ】地方創生・総合戦略室（田沢湖庁舎） ☎（43）3315

- 温泉入浴前後にパソコンのアンケートに回答、疲労ストレス測定器によるストレス測定5回分で賞品が当たる月1回の抽選にチャレンジできます。入浴前後で2枚1組のストレス測定結果票5組（合計10枚）を持って抽選会場においでください。
- 対象者／18歳以上の仙北市民
- 10月の抽選会の日時／▶角館温泉花葉館：10月22日（月）▶西木温泉ふれあいプラザクリオン：10月23日（火）▶市民浴場 東風の湯：10月26日（金）▶アルパこまくさ：10月29日（月）
- 時間はいつでも11時～13時
- ※詳しくは、前号（9月16日号）の9ページをご覧ください。

まちづくり 日記

No.139

『法を守ると人が守れない…』

仙北市長 門脇 光浩

北海道の大地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈りします。また、被災にあらわれた全ての方々にお見舞いを申し上げます。厚真町上空からのヘリコプター映像は本当にショックでした。見渡す限りの山々が山腹を赤く崩し、麓の道路を住家ごと飲み込んで…。忘れることができない光景を、また目の当たりにした思いでした。

仙北市の災害対策は、事業導入はもちろんで、制度拡充なども含めて供養佛土石流災害後に対策が本格化しました。市民の皆さまのご協力もあって、地域の防災力は年々高まっています（でも、防災対応に「これで良い」はありません）。

一方、どんなに防災力が高まっても、身に危険のおよぶことが予測されたときは避難が原則です。この避難の仕方について先の9月議会でも議論になっていきます。例えば、障がいを持つ一人暮らしの方など、避難が困難な市民を誰がサポートし安全な場所に移送するか…。実はこの対応で、個人情報保護法が大きな壁になっていきます。個人情報保護法を厳密に守るべく、近所でサポートを支援いた

きたい町内や自主防災組織の皆さま、事前に支援が必要な方々の氏名や住所を共有することができません。法を守っていると人が守れない、そんな矛盾に突き当たっています。

ただし、個人が一定の用途について了解し、個人情報の開示を承諾している場合はこの限りではありません。そこで市社会福祉課は、現法を遵守しながらも、少くも以前から支援が必要な方々の名簿作成に着手し、現在は全体で4千857人の要配慮者の皆さまをリストアップしています。さらに個人から同意をいただく手続きを進め、この8月末現在では1千429人に個人情報の開示を承諾いただくことができました。目下、この情報を地図情報システムに登録作業中です。完了後は仙北警察署、消防署や消防団、社会福祉協議会、民生児童委員、町内会、自主防災組織などご情報の共有を進めます。

それにしては、人の命に関わる、一刻を争う防災対応です。個人情報保護法が市民と行政の協働、地域と行政のまちづくりを遮断する壁にならないよう、在り方を見直す必要を感じています。

第14回 仙北市 産業祭

10月27日・28日

会場：神代市民体育館・駐車場・武道館
（田沢湖神代字野中清水）

※神代カントリーエレベーターから無料シャトルバスを運行します。

問合せ：仙北市産業祭実行委員会事務局（仙北市農業振興課） ☎ 43-2206

農産物や食品加工品など募集中。多数の出品をお待ちしています。出品していただいた方には粗品プレゼント。※申し込み用紙が必要な方はJA各営農センター窓口にあります。（10月24日水締切）

● イベント・特別企画

梅若会による芸能発表、子育て応援！手作りおもちゃ展、田沢湖龍神太鼓演奏、神代芸能保存会藤原組、藤波舞踊団演芸会、西木町くりっこ太鼓演奏、西明寺小学校 長ネギ即売、神代小学校器楽部「若葉」、神代小学校 新米販売、生保内小学校あんべいいなチャーハン・ベリーなクッキー販売、神代子ども園発表、仙北牛肉の販売、新米プレゼント 100名様（28日のみ）

● 展示部門等

農林産物、かかしコンテスト、木の実の工作会など各種特設展示

● 出店

うどん、そば、ラーメンや特産品の販売、園芸材料・林業資材の販売 など



市立角館総合病院から ☎ 54-2111 vol.6

総合診療科の紹介と 新病院移行後からの取り組み

市立角館総合病院 総合診療科 三浦隆徳

新病院開院後から総合診療科に常勤医2人が勤務しております。総合診療科とその取り組みについてご紹介します。

現代は医療が細分化、専門化され各分野に専門医が存在します。当科は主に2つの役割があるとされています。

- ① 病気の診断、該当科を判断する：TV番組「ドクターG」のように病気の原因を診断する。診断後は当科でフォローや治療、該当科への迅速な引き継ぎを行います。
- ② 総合的・横断的に診療する：専門化された医療は臓器別診療といわれ、複数疾患を有する場合に受診が大変となる場合や各科で処方箋が多数あるポリファーマシーという事態を招きかねません。患者さんを全人的に捉え、社会的背景を考慮して多角的に治療を行うのも当科の特色です。

や慢性腎臓病などを扱っています。入院では主に肺炎、尿路感染症や敗血症などの感染症、心不全、呼吸器疾患の増悪などの治療に携わっています。

今年度からの取り組み

- ① 月曜、金曜（隔週）外来を新患と予約の2診体制として皆さまの待ち時間を少しでも短縮できるように変更しました。
- ② 秋田大学医学部附属病院総合診療科と連携し、外来応援や定期カンファレンスを始めました。

総合診療科では様々な症状に困っていらっしゃる患者さんを主に診察しています。その特性上、検査が多くなることや待ち時間が長くなる場合があります。また、当科医師はそれぞれサブスペシャリティを志向しており、他医師との検討などを通じて、多様な疾患を有する患者さんが適切な処置やフォローを受けられるよう日々診療を行っています。

どんな病気をみていますか？

外来では主に高血圧、脂質異常症や尿酸血症などの生活習慣病から喘息、COPD（肺気腫）などの呼吸器疾患、心房細動などの心疾患

住民の皆さまに安心・安全の医療を提供できるよう、今後、ますます精進していきたいと思っております。今後ともよろしくお願いたします。